

## 平成30年度 前期始業式 式辞

平成30年4月6日（金）

平成30年度の都路中学校の教育活動が、今日から始まります。全校生51名でのスタートです。東日本大震災と福島第一原発事故によって、避難した仮校舎での学校生活を余儀なくされ、その後、ここ都路町に戻り、学校が再開して5年目を迎えます。私たちが、この校舎で、このように安心して学校生活を送ることができることに改めて感謝するとともに、私たちに期待を寄せてくれる多くの皆さんにしっかりと応えることが大切です。そのためには、本校で学ぶ生徒や先生が、学校は小さな社会であるという認識のもと、一人一人の人権や個性を尊重し、自覚と責任を持って、「志を育み、学び合い高め合い、信頼され愛される学校」を築いていくことを約束してください。

そして、今年度、皆さんには、「自らの志を語り、目標に向かって主体的に努力できる生徒」に育ててほしいと考えています。まずは、志を育むために、自分の殻を破れるような学びやチャレンジを、失敗を恐れずに続けてください。そして、11月から12月に行われる、総合的な学習の時間の成果発表において、自分の志を他の人にプレゼンできるようにしてください。

志や目標が定まったら、自分で課題を見つけ、自分で目当てを立て、調べたり考えたり書いたりする勉強、心・体・技を鍛える勉強をしてください。先生や親から言われてやるのは、本当の勉強にはなりません。また、皆さんの将来につながる力とはなりません。はじめは、やり方がまずくても構いません。「目標に向かって主体的に努力すること」を最も大切にしてください。

3月の修了式で、新3年生代表の生徒が述べていた言葉を思い出しました。「分からないところをそのままにしないで、友達や先生に聞く姿が多くなりました。自学ノートの内容が工夫され、自分の勉強方法を見つけられた人が多くなりました。」「得意なスポーツだけで学校を盛り上げるのではなく、全ての場面で先頭に立って、学校を盛り上げ、引っ張っていきたいです。」このように、皆さんの中には、「自らの志を語り、目標に向かって主体的に努力できる」芽は育ちつつあります。その芽を確かに伸ばしていくことができるように、皆さん自身も頑張ってください。先生方も、現状に満足せず努力します。生徒、先生、保護者や地域の皆さんがコラボして、「志を育み、学び合い高め合い、信頼され愛される学校」を創っていきましょう。

結びに、皆さんの今年度の飛躍と心身の健康を祈念して、式辞といたします。